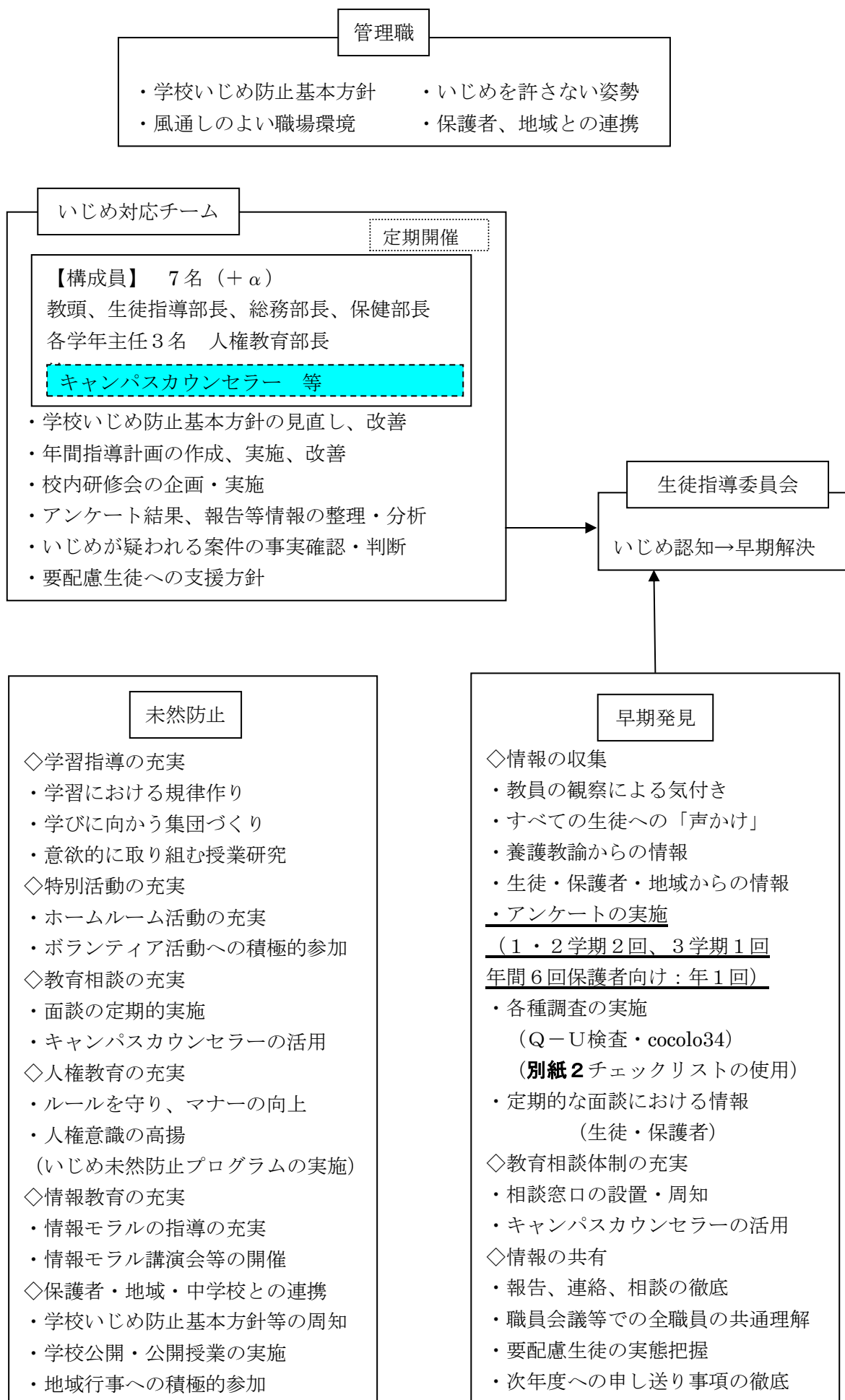




いじめが起こりやすい・起こっている集団

- ☐ 朝いつも誰かの机が曲がっている
- ☐ 掲示物が破れていたり落書きがあつたりする
- ☐ 特定の子どもに気を遣っている雰囲気がある
- ☐ 学級やグループの中で絶えず周りの顔をうかがう子どもがいる
- ☐ 自分たちのグループだけでまとまり、他を寄せつけない雰囲気がある
- ☐ 授業中、教職員に見えないようにいたずらをする
- ☐ 教職員がいないと掃除がきちんとできない
- ☐ グループ分けをすると特定の子どもが残る
- ☐ 些細なことで冷やかしたりするグループがある

いじめられている子

◎日常の行動・表情の様子

- ☐ わざとらしくはしゃいでいる
- ☐ 下を向いて視線を合わせようとしない
- ☐ 早退や一人で下校することが 増える
- ☐ 腹痛など体調不良を訴えて保健室へ行きたがる
- ☐ いつもみんなの行動を気にし、目立たないようにしている
- ☐ 友だちに悪口を言われても言い返さなかったり、愛想笑いをしたりする
- ☐ おどおど、にやにや、にたにたしている
- ☐ 顔色が悪く、元気がない
- ☐ 遅刻・欠席が多くなる
- ☐ とくどき涙ぐんでいる

◎ 授業中・休み時間

- ☐ 発言すると友だちから冷やかされる
- ☐ 班編成の時に孤立しがちである
- ☐ 学習意欲が減退し、忘れ物が増える
- ☐ 決められた座席と違う席に座っている
- ☐ 一人でいることが多い
- ☐ 教室へいつも遅れて入ってくる
- ☐ 教職員の近くにいたがる

◎ 昼食時

- ☐ 好きな物を他の子どもにあげる
- ☐ 食事の量が減ったり、食べなかったりする
- ☐ 教室で一人離れて食べている
- ☐ 他の子どもの机から机を少し離している
- ☐ 食べ物にいたずらされる
- ☐ 昼食時になると教室から出て行く

◎ 清掃時

- ☐ いつも雑巾がけやごみ捨ての当番になっている
- ☐ 一人で離れて掃除をしている

◎ その他

- ☐ トイレなどに個人を中傷する落書きが書かれる
- ☐ 持ち物が壊されたり、隠されたりする
- ☐ 部活動を休むことが多くなり、やめると言い出す
- ☐ ボタンがとれたり、ポケットが破れたりしている
- ☐ けがの状況と本人が言う理由が一致しない
- ☐ 必要以上のお金を持ち、友だちにおごるなどする
- ☐ 持ち物や机、ロッカーに落書きをされる
- ☐ 理由もなく成績が突然下がる
- ☐ 服に靴の跡がついている
- ☐ 手や足にすり傷やあざがある

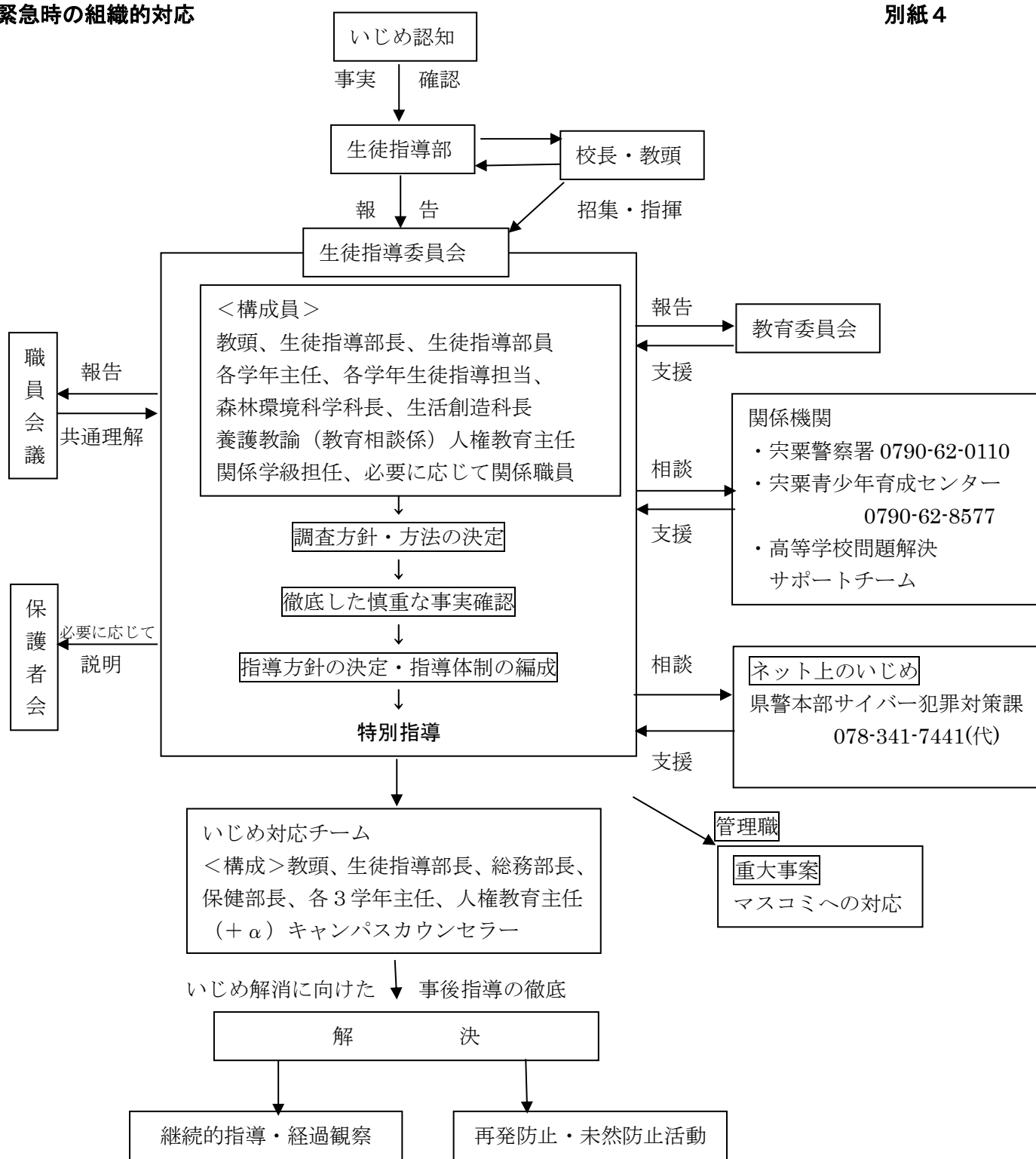
いじめている子

- ☐ 多くのストレスを抱えている
- ☐ あからさまに、教職員の機嫌をとる
- ☐ 教職員によって態度を変える
- ☐ グループで行動し、他の子どもに指示を出す
- ☐ 活発に活動するが他の子どもにきつい言葉をつかう
- ☐ 教師が近づくと、集団が黙り込む
- ☐ 家や学校で悪者扱いされていると思っている
- ☐ 特定の子どもにのみ強い仲間意識をもつ
- ☐ 教職員の指導を素直に受け取れない
- ☐ 他の子どもに対して威嚇する表情をする
- ☐ 発言の中に差別意識が見られる
- ☐ 教師が近づくと、集団が分散する

年間指導計画

別紙 3

	職員会議等	未然防止に向けた 取り組み	早期発見に向けた 取り組み	キャンパス カウンセラー 教育相談日
4月	いじめ対応チーム 指導方針・計画作成	入学前の中学校との 情報交換 学級づくり	→アンケート結果の報告 個別面談	原則（金）開催時間 10：50～14：15 ① 4／28(金)
5月	保護者向け啓発	P T A総会での周知 学年懇談会	いじめのアンケート①	② 5／12(金) ③ 5／26(金)
6月		ケース会議		④ 6／2(金) ⑤ 6／16(金) ⑥ 6／23(金) ⑦ 6／30(金)
7月		3年高校生ふるさと貢献事業 2年性教育講演会 学校評議委員会 情報モラル講演会 生き方を考える講演会	いじめのアンケート② いじめのアンケート（保護者向け） →アンケート結果の報告 三者面談	⑧ 7／7(金) ⑨ 7／14(金)
8月		宍粟市小中高合同研修会 カウンセリングマインド研修会	Q－U検査研修会 中学校との情報交換会 夏季課題「人権作文」	
9月		ケース会議 CoCoLo-34	個別面談	⑩ 9／8(金) ⑪ 9／15(金) ⑫ 9／22(金)
10月		「いじめ未然防止プログラム」 インターンシップ 人権学習（映画）	いじめのアンケート③ Q－U 検査 1年薬物乱用講演会	⑬ 10／6(金) ⑭ 10／13(金) ⑮ 10／20(金)
11月		「いじめ未然防止プログラム」 インターンシップ		⑯ 11／10(金) ⑰ 11／17(金) ⑱ 11／24(金)
12月		2年ふるさと貢献事業 3年献血講演会 「いじめ未然防止プログラム」	いじめのアンケート④ アンケート結果の報告 三者面談	⑳ 12／1(金)
1月			Q－U検査研修会 いじめのアンケート⑤3年	㉑ 1／26(金)
2月		学校評価での取組状況の見直し		㉒ 2／2(金) ㉓ 2／9(金)
3月	いじめ対応チーム 本年度のまとめ	情報モラル講演会 1年ふるさと貢献事業 カウンセリングマインド研修	いじめのアンケート⑤1・2年 アンケート結果の報告	㉔ 3／1(金) ㉕ 3／15(金)



◇被害者やいじめを知らせてくれた生徒等に十分配慮し、慎重に事実確認をする。

- ・いじめを発見した時は、ただちに学年団を中心に複数で加害者、被害者の双方から事実関係を聴き取り、聴き取った内容については周辺生徒からも状況を聞き取る。
- ・必要に応じて、全校あるいは当該学年に対してアンケートを実施する場合もある。

◇双方の保護者に対して、お互いに誤解が生じないように十分に説明をする。

◇双方の保護者に対して関係職員を交えて、生徒同士の関係改善を促す。

◇学校全体、学年や学級内などの傍観者への指導も併せて行う。